

## 新領域シラバス

主題：開発問題に対するケイパビリティ・アプローチによる総合的分析

目標：開発問題を、経済学の狭い分野に限定された視点からの分析ではなく、ケイパビリティ概念を用いて社会・文化・歴史・自然なども考慮した総合的視点から分析を行う力を身に付けることを目標とする。

内容：修士課程の学生については、各自の研究テーマに関してアカデミックな論文をきちんと書く能力を身に付けることを目標とする。博士課程の学生については、査読付きの学術雑誌に掲載されるような独創的な論文（学会報告要旨などではなく）を書くことを目指す。

成績評価方法：論文の内容による。

教科書・参考書等：ゼミの際、指示する。

受講に関する要件等：池本を指導教員とすること。